としょだより



令和5年度

鳥飼東小学校

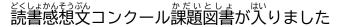
図書室



た。 5、6年生による委員会活動がはじまりました。

でがしょうとしょしつ では、10分休みと、昼休みに図書委員会の人が、お仕事をしています。 カウンターでの貸し出し、返却をはじめ、本だなの整理やそうじ、などのお仕事です。 1学生のサポートや、本さがしのお手伝いもしています。

とてもたよりになるので、わからないことがあれば、蘭いてみてください。 また、図書室まえに、図書委員さんが作成した「おすすめのほん」のポスターが 掲示されています。おすすめの本は、もちろん借りることができます。



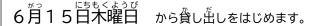
夏の読書感想

ジョンクールの課題図書が、図書室に

いりました。
コンクールのくわしいお知らせは、7月の

変殊み号で

繁敬します。





課題図書とは、本の等門家の芳々が、「子どもの興味や関心を引くかどうか」「夢くの感動や知識が得られるかどうか」といった基準によって選んだものです。(青少学読書感想文全国コンクール公式サイトより一部接幹)

課題図書は、茶のプロが選んだ「子どもにとってよい読書体験を得やすい茶」ともいわれています。

読むだけでも、とてもよい体験です。低学幹4さつ、哲学幹4さつ、高学幹4さつの 計12さつ大りました。まずは、図書室で手に取って、おもしろそうだな、と思う米を さがしてみましょう。



ほんのしょうかい

~としょしつのほんだなより~

かさを手放せない梅雨にぴったりな1さつを、ご紹介します。まだ、かさのない村から、生まれてはじめて町へでかけたキリ・ママおじさんは、「なんてきれいで、べんりなものだろう」と、よろこんでかさを買って帰りました。ところが、村に帰って、お苫でコーヒーを飲んでいるうちに、かさは、だれかにぬすまれてしまいました。それから、荷度かさを買って帰っても、ぜんぶぬすまれてしまったおじさんは、どろぼうをつかまえようとワナをしかけます。



シビル・ウェッタシンハ 作・絵

さて、かさどろぼうの 造体は、いったい?! スリランカのちいさな特を舞台にえがかれる、たのしいお話です。

中。中。中。中。中。中

リクエストのおれい

